

コンパクトシステムに 高い性能を凝縮

高い柔軟性と確かな分析結果を
最小限のトレーニングで提供可能な
Agilent Cary 635 FTIR



Agilent Cary 635 FTIR 分光光度計はコンパクトで堅牢かつ軽量な**世界最小・最軽量クラス**のベンチトップ型 FTIR で、信頼性の高い分析結果を得られます。使いやすい一体型の設計で、高性能、高速であり、汎用性に優れています。少ないサンプル量でも分析可能で、消耗品とトレーニングの手間を削減できるため、時間とコストを節約できます。

アプリケーションに最適なソリューションを手軽に構成

Cary 635 FTIR の特長は、さまざまな Agilent サンプリングアタッチメントを手軽に交換できることです。これらのアタッチメントは Cary 635 FTIR エンジンの前面に簡単に装着でき、アライメントも不要です。

- **透過アタッチメント**：標準の KBr ペレット、液体セルとガスセル、その他のサンプリング機器を設置できます。
- **減衰全反射 (ATR) アタッチメント**：幅広い固体、ペースト、ゲル、ゴム、液体に対応します。
- **正反射アタッチメント**：光を反射するサンプル（光学部品、鏡、ガラスなど）の測定に適しています。
- **拡散反射アタッチメント**：赤外光を散乱させる材料（粉末サンプルなど）に適しています。
- **DialPath および Tumbler アタッチメント**：液体の高速透過分析に適しています。



MicroLab ソフトウェアで 簡単に分析

Agilent MicroLab ソフトウェアを使用すると、画像付きのワークフローに従って FTIR 分析の各ステップを進められるため、作業が非常に容易です。

- 1 分析開始
- 2 画像付きのソフトウェアガイダンスに従う
- 3 短時間で、実用的な結果が色分けされて提供される

このソフトウェアスイートには、用途に応じた個別のアプリケーションが含まれています。

- **MicroLab Lite/PC**：データの取得と分析
- **MicroLab OQ**：装置性能の検証
- **MicroLab Quant**：定量モデルの開発

別売：

- **MicroLab Pharma**：データインテグリティの規制に対応しており、GMP 環境に最適
- **MicroLab Expert**：最先端のデータ処理、可視化、分析が可能

DialPath : ATR と同様に簡単な液体透過測定

従来のフローセルや組立て式セルによる液体透過測定は、操作が複雑で難しく、時間がかかる場合があります。DialPath は、このような従来のセルの課題に対応できるように設計された、アジレント独自の Cary 635 FTIR 用アタッチメントです。

- 工場校正済みの 3 つの固定光路長 (30 ~ 1,000 μm) からすぐを選択可能
- 低〜高濃度サンプルに対応するウィンドウセットの構成
- スペーサがないためリークやフリンジが発生しない
- オートサンプラやシリンジが不要
- さまざまな粘度と揮発性の物質に対応
- わずか 3 μL のサンプルから分析結果を取得可能

	DialPath	液体セル
 60 分		
1 測定当たりの サンプル溶液量	 20 μL	 5 mL
1 測定当たりの 洗浄溶液量	 < 1 mL	 5 mL

DialPath アタッチメントと従来の液体セルを用いてシメチコン抽出物を 60 分間分析したケースを比較したスコアボード

DialPath を用いたシンプルな 3 ステップ分析

1

結晶がクリーンであることを確認



2

サンプルをウィンドウ上にセット



3

DialPath を目的の光路長にセットして測定



実際のアプリケーションでも安心

実用性は重要です。Cary 630 FTIR 分光光度計は、幅広いアプリケーション分野に対応できるように設計されているため、あらゆる研究でいつでも信頼性の高い結果を得ることができます。

- 5-10 年保証 (ランプ/レーザーダイオード) で長寿命を確保
- 厳しい環境に適した堅牢な設計
- Cary 635 FTIR 機器による性能評価は、欧州、米国、インド、中国、日本などの薬局方で定められている規格に準拠

Cary 635 FTIR で FTIR ワークフローは大きく変わります。詳しくは以下のページをご覧ください。

www.agilent.com/chem/cary635

ホームページ

www.agilent.com/chem/jp

カスタムコンタクトセンタ

0120-477-111

email_japan@agilent.com

本製品は一般的な実験用途での使用を想定しており、医薬品医療機器等法に基づく登録を行っておりません。本文書に記載の情報、説明、製品仕様等は予告なしに変更されることがあります。

DE-016941

アジレント・テクノロジー株式会社

© Agilent Technologies, Inc. 2026

Printed in Japan, August 18, 2026

5994-9403JAJP



化学とエネルギー



医薬品およびバイオ医薬品



材料



食品と農業



学術研究と教育